

若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム（非英語圏）

(ITP-EUROPA) 委員会

(2009 年度第 2 回) 議事要旨

1. 日 時 2009（平成 21）年 5 月 7 日（木）9:30-10:00
2. 場 所 本部管理棟 2 階 小会議室 2
3. 出席者 委員長、委員(宮崎、富盛、丹羽、岡田、和田)
佐久間研究協力課長、藤崎研究協力課課長補佐、細谷国際交流係長、宮下国際交流係員
4. 配付資料
 1. 若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム（非英語圏）（2009 年度第 1 回）議事要旨（案）
 2. 2009 年度派遣候補者一覧
 3. 2009 年度派遣候補者面接報告
 4. 2009 年度 ITP 願書
 5. TUFSS-ITP 委員会（非英語圏）委員名簿
 6. TUFSS-ITP-EUROPA ホームページ（案）
5. 議 題
 - (1) 前回議事要旨（案）について
資料 1 に基づき、成田委員長より、説明と内容の確認があり、これを了承した。
 - (2) 2009 年度若手研究者派遣候補者について
資料 2～4 に基づき、成田委員長より、2009 年度派遣の各候補者に対する面接結果の報告があり、最終選考が行われた。審議の結果、候補者 4 名全員を採用することが承認された。5 月 14 日の OFIAS 会議で承認を得た後、採用を各候補者に通知する。
 - (3) ITP-EUROPA 委員会構成について
資料 5 に基づき、成田委員長より、ITP-EUROPA 委員会に、ヨーロッパ人文学関係教員を増員することについて、提案があった。今後、委員長が人選を行い、委員会に増員について附議を行う。
また、ITP-EUROPA 委員会委員のうち、OFIAS 本部長が指名する OFIAS 本部員については、ITP-AA 及び ITP-EUROPA の両委員会委員を分担し、負担を軽減させることが提案された。具体的な分担については、OFIAS 会議において検討を行う。
 - (4) ITP-EUROPA ホームページ（案）について
資料 6 に基づき、佐久間研究協力課長より、ITP-EUROPA ホームページの素案が提示された。基調とする色については、成田委員長及び和田委員の間で調整を行うこととなった。

(5) その他

まず、2009年度派遣候補者の選考資料として配付された申請書類のうち、健康診断書については、個人情報等が多く含まれることから、今後は事務的に審査を行うに止め、委員会資料としないことが確認された。

次に、和田委員より、第1回委員会において承認された、「ポローニャ大学との共同学位論文指導に関する合意書」に引き続き、2009年度派遣の石田候補に関する「ポローニャ大学との共同学位論文指導に関する合意書」を締結予定であり、準備が整い次第、委員会に附議する予定である旨、報告があった。

また、宮崎理事より、日本学術振興会が、年内に2ヶ月未満の派遣を対象とする短期ITPの公募を予定している旨、報告があった。

最後に、次回委員会については、和田委員からの「共同学位論文指導に関する合意書(案)」の提出があり次第、日程調整を行うこととなった。

以上